

火山名 三宅島 噴火警報（火口周辺）

平成19年12月1日10時00分

気象庁地震火山部

＊＊（見出し）＊＊

本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

三宅島の火山活動状況及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

三宅島の噴火予報・警報は、火口周辺警報（火口周辺危険）となります。

＊＊（本文）＊＊

1．火山活動の状況及び予報警戒事項

火山活動はやや活発な状況が続き、多量の火山ガス放出および地震回数のやや多い状態が継続しています。

今後も、火口周辺では噴火等に対する警戒が必要です。

三宅島の噴火予報・警報は、火口周辺警報（火口周辺危険）です。

2．対象市町村等

東京都：三宅村

3．防災上の警戒事項等

火口周辺では噴火等に対する警戒が必要です。

多量の火山ガス放出が続いており、風下にあたる地区では火山ガスに警戒が必要です。

雨による泥流に注意が必要です。

三宅島の火山活動状況及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

<三宅島の噴火予報・警報は、火口周辺警報（火口周辺危険）です>

（補足：今回の火口周辺警報（火口周辺危険）は、従来の火山観測情報（火山活動はやや活発）に相当します）

火山名 硫黄島 噴火警報（火口周辺）

平成19年12月1日10時01分

気象庁地震火山部

＊＊（見出し）＊＊

本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

硫黄島の火山活動の状況及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

硫黄島の噴火予報・警報は、火口周辺警報（火口周辺危険）となります。

＊＊（本文）＊＊

1．火山活動の状況及び予報警報事項

国土地理院及び防災科学技術研究所の観測によると、2006年8月上旬から始まった島全体が大きく隆起する地殻変動は現在も継続し、また、島内の地震活動もやや活発な状態が続いています。

過去に大きな隆起が見られていた期間に小規模な噴火が発生していることから、今後も同程度の噴火が発生する可能性があるため、従来からこのような小規模な噴火が見られていた領域では警戒が必要です。

硫黄島の噴火予報・警報は、火口周辺警報（火口周辺危険）です。

2．対象市町村等

東京都：小笠原村

3．防災上の警戒事項等

従来から小規模な噴火が見られていた領域では警戒が必要です。

沿岸での小規模な海底噴火にも注意が必要です。

硫黄島の火山活動の状況及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

<硫黄島の噴火予報・警報は、火口周辺警報（火口周辺危険）です>

（補足：今回の火口周辺警報（火口周辺危険）は、従来の火山観測情報（火山活動はやや活発）に相当します）

火山名 福徳岡ノ場 噴火警報（周辺海域）

平成19年12月1日10時02分

気象庁地震火山部

＊＊（見出し）＊＊

本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

福徳岡ノ場の火山活動の状況及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

福徳岡ノ場の噴火予報・警報は、噴火警報（周辺海域警戒）となります。

＊＊（本文）＊＊

1．火山活動の状況及び予報警報事項

福徳岡ノ場（硫黄島南約50キロメートルにある海底火山、北緯24度17.1分、東経141度28.9分）では、海上保安庁、第三管区海上保安本部及び海上自衛隊が行った最近の観測によると、付近の海面に変色水が確認されています。

今後、小規模な海底噴火が発生する可能性があるかと予想されますので、周辺海域では警戒が必要です。

福徳岡ノ場の噴火予報・警報は、噴火警報（周辺海域警戒）です。

2．対象市町村等

東京都：小笠原村

3．防災上の警戒事項等

福徳岡ノ場の付近および周辺海域では海底噴火に警戒が必要です。

周辺海域では海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意が必要です。

福徳岡ノ場の火山活動の状況及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

<福徳岡ノ場の噴火予報・警報は、噴火警報（周辺海域警戒）です>

火山名 桜島 噴火警報（火口周辺）

平成19年12月1日10時03分 福岡管区気象台・鹿児島地方気象台

＊＊（見出し）＊＊

本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

桜島の火山活動の状況及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

桜島の噴火予報・警報は、火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）となります。

＊＊（本文）＊＊

1．火山活動の状況及び予報警報事項

長期にわたり噴火活動が続いており、現在も、火山性地震および火山性微動は、やや多い状態で推移しています。また、国土地理院のGPS観測によると、始良（あいら）カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な膨張が続いています。

今後も、南岳山頂火口及び昭和火口の周辺に噴石を飛散させる程度の小規模な噴火が発生すると予想されますので、これらの火口周辺では噴火に対する警戒が必要です。

桜島の噴火予報・警報は、火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）です。

2．対象市町村等

鹿児島県：鹿児島市

3．防災上の警戒事項等

火口周辺では噴火・噴石に対する警戒が必要です。

風下側では降灰等に注意が必要です。

桜島の火山活動の状況及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

< 噴火警戒レベルは2（火口周辺規制）です >

＊＊（参考：噴火警戒レベルの説明）＊＊

【レベル5（避難）】：危険な居住地域からの避難等が必要。

【レベル4（避難準備）】：警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。

【レベル3（入山規制）】：登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。

【レベル2（火口周辺規制）】：火口周辺への立入規制等。

【レベル1（平常）】：特になし（状況に応じて火口内への立入規制等）。

（注：避難や規制の対象地域は、地域の状況や火山活動状況により異なる）

（補足：今回の火口周辺警報（火口周辺規制）は、従来の火山観測情報（火山活動は比較的静穏な噴火）に相当します）

火山名 薩摩硫黄島 噴火警報（火口周辺）

平成19年12月1日10時04分 福岡管区气象台・鹿児島地方气象台

＊＊（見出し）＊＊

本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

薩摩硫黄島の火山活動の状況及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

薩摩硫黄島の噴火予報・警報は、火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）となります。

＊＊（本文）＊＊

1．火山活動の状況及び予報警報事項

硫黄岳山頂火口の噴煙活動は、噴煙の高さが火口縁上概ね400メートルとやや活発な状態で推移しており、また、火山性地震および火山性微動はやや多い状態が続いています。

今後も、火口から半径約1キロメートルの範囲に噴石を飛散させる程度の小規模な噴火が発生すると予想されますので、これらの地域では噴火に対する警戒が必要です。

薩摩硫黄島の噴火予報・警報は、火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）です。

2．対象市町村等

鹿児島県：三島村

3．防災上の警戒事項等

火口から半径約1キロメートルの範囲では噴火に対する警戒が必要です。

風下側では降灰等に注意が必要です。

薩摩硫黄島の火山活動の状況及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

< 噴火警戒レベルは2（火口周辺規制）です >

＊＊（参考：噴火警戒レベルの説明）＊＊

【レベル5（避難）】：危険な居住地域からの避難等が必要。

【レベル4（避難準備）】：警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。

【レベル3（入山規制）】：登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。

【レベル2（火口周辺規制）】：火口周辺への立入規制等。

【レベル1（平常）】：特になし（状況に応じて火口内への立入規制等）。

（注：避難や規制の対象地域は、地域の状況や火山活動状況により異なる）

（補足：今回の火口周辺警報（火口周辺規制）は、従来の火山観測情報（火山活動はやや活発）に相当します）

火山名 口永良部島 噴火警報（火口周辺）
平成19年12月1日10時05分 福岡管区气象台・鹿児島地方气象台

＊＊（見出し）＊＊

本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

口永良部島の火山活動の状況及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

口永良部島は、火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）となります。

＊＊（本文）＊＊

1．火山活動の状況及び予報警報事項

新岳（しんだけ）火口直下のごく浅いところで発生している火山性地震は、やや多い状態が続いています。また、火山性微動も、2006年10月からやや多い状態で推移しています。

今後も、火口から半径約1キロメートルの範囲に噴石を飛散させる程度の小規模な噴火が発生すると予想されますので、これらの地域では噴火に対する警戒が必要です。

口永良部島の噴火予報・警報は、火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）です。

2．対象市町村等

鹿児島県：屋久島町

3．防災上の警戒事項等

火口から半径約1キロメートルの範囲では噴火に対する警戒が必要です。

風下側では降灰等に注意が必要です。

口永良部島の火山活動の状況及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

<噴火警戒レベルは2（火口周辺規制）です>

＊＊（参考：噴火警戒レベルの説明）＊＊

【レベル5（避難）】：危険な居住地域からの避難等が必要。

【レベル4（避難準備）】：警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。

【レベル3（入山規制）】：状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等。

【レベル2（火口周辺規制）】：火口周辺への立入規制等。

【レベル1（平常）】：特になし（状況に応じて火口内への立入規制等）。

（注：避難や規制の対象地域は、地域の状況や火山活動状況により異なる）

（補足：今回の火口周辺警報（火口周辺規制）は、従来の火山観測情報（火山活動はやや活発）に相当します）

火山名 諏訪之瀬島 噴火警報（火口周辺）

平成19年12月1日10時06分 福岡管区気象台・鹿児島地方気象台

＊＊（見出し）＊＊

本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

諏訪之瀬島の火山活動の状況はこれまでと変わりありません。

諏訪之瀬島の噴火予報・警報は、火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）となります。

＊＊（本文）＊＊

1．火山活動の状況及び予報警報事項

長期にわたり噴火活動が続いており、現在、火山性地震および火山性微動はやや多い状態です。

今後も、御岳（おたけ）火口から半径約1キロメートルの範囲に噴石を飛散させる程度の小規模な噴火が発生すると予想されますので、これらの地域では噴火に対する警戒が必要です。

諏訪之瀬島の噴火予報・警報は火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）です。

2．対象市町村等

鹿児島県：十島村

3．防災上の警戒事項等

火口から半径約1キロメートルの範囲では噴火に対する警戒が必要です。

風下側では降灰等に注意が必要です。

諏訪之瀬島の火山活動の状況はこれまでと変わりありません。

<噴火警戒レベルは2（火口周辺規制）です>

＊＊（参考：噴火警戒レベルの説明）＊＊

【レベル5（避難）】：危険な居住地域からの避難等が必要。

【レベル4（避難準備）】：警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。

【レベル3（入山規制）】：登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。

【レベル2（火口周辺規制）】：火口周辺への立入規制等。

【レベル1（平常）】：特になし（状況に応じて火口内への立入規制等）。

（注：避難や規制の対象地域は、地域の状況や火山活動状況により異なる）

（補足：今回の火口周辺警報（火口周辺規制）は、従来の火山観測情報（火山活動は活発）に相当します）

火山名 樽前山 噴火予報

平成19年12月1日10時07分

札幌管区气象台

(見出し)

本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

樽前山の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

樽前山の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）となります。

(本文)

1. 火山活動の状況及び予報警報事項

樽前山では、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。

山頂火口原内の溶岩ドームのA火口及びB噴気孔群では高温の状態が続いています。溶岩ドーム及びその近傍では、火山ガスや火山灰噴出に対する警戒が必要です。

樽前山の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）です。

2. 対象市町村等

北海道胆振支庁：苫小牧市

北海道石狩支庁：千歳市

3. 防災上の警戒事項等

山頂火口原内の溶岩ドーム及びその近傍では、火山ガスや火山灰噴出に対する警戒が必要です。

樽前山の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

<噴火警戒レベルは1（平常）です>

(参考：噴火警戒レベルの説明)

【レベル5（避難）】：危険な居住地域からの避難等が必要。

【レベル4（避難準備）】：警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。

【レベル3（入山規制）】：登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。

【レベル2（火口周辺規制）】：火口周辺への立入規制等。

【レベル1（平常）】：特になし（状況に応じて火口内への立入規制等）。

（注：避難や規制の対象地域は、地域の状況や火山活動状況により異なる）

（補足：今回の噴火予報は、従来火山観測情報（火山活動は静穏）に相当します）

火山名 北海道駒ヶ岳 噴火予報
平成19年12月1日10時08分

札幌管区气象台

(見出し)

本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

北海道駒ヶ岳の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

北海道駒ヶ岳の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）となります。

(本文)

1. 火山活動の状況及び予報警報事項

火山活動は、これまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。

北海道駒ヶ岳の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）です。

2. 対象市町村等

北海道渡島支庁：森町、七飯町、鹿部町

3. 防災上の警戒事項等

火口内で噴気、火山ガスの噴出等が見られます（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。火口内等では警戒が必要です。

北海道駒ヶ岳の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

<噴火警戒レベルは1（平常）です>

(参考：噴火警戒レベルの説明)

【レベル5（避難）】：危険な居住地域からの避難等が必要。

【レベル4（避難準備）】：警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。

【レベル3（入山規制）】：登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。

【レベル2（火口周辺規制）】：火口周辺への立入規制等。

【レベル1（平常）】：特になし（状況に応じて火口内への立入規制等）。

（注：避難や規制の対象地域は、地域の状況や火山活動状況により異なる）

（補足：今回の噴火予報は、従来火山観測情報（火山活動は静穏）に相当します）

火山名 岩手山 噴火予報

平成19年12月1日10時09分

仙台管区気象台

(見出し)

本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

岩手山の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

岩手山の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）となります。

(本文)

1. 火山活動の状況及び予報警報事項

火山活動は、これまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。

岩手山の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）です。

2. 対象市町村等

岩手県：八幡平市、雫石町、滝沢村

3. 防災上の警戒事項等

火口内で噴気、火山ガスの噴出等が見られます（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。火口内等では警戒が必要です。

岩手山の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

<噴火警戒レベルは1（平常）です>

(参考：噴火警戒レベルの説明)

【レベル5（避難）】：危険な居住地域からの避難等が必要。

【レベル4（避難準備）】：警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。

【レベル3（入山規制）】：登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。

【レベル2（火口周辺規制）】：火口周辺への立入規制等。

【レベル1（平常）】：特になし（状況に応じて火口内への立入規制等）。

（注：避難や規制の対象地域は、地域の状況や火山活動状況により異なる）

（補足：今回の噴火予報は、従来の火山観測情報（火山活動は静穏）に相当します）

火山名 吾妻山 噴火予報

平成19年12月1日10時10分

仙台管区气象台

** (見出し) **

本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

吾妻山の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

吾妻山の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）となります。

** (本文) **

1. 火山活動の状況及び予報警報事項

火山活動は、これまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。

吾妻山の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）です。

2. 対象市町村等

福島県：福島市

3. 防災上の警戒事項等

火口内で噴気、火山ガスの噴出等が見られます（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。火口内等では警戒が必要です。

吾妻山の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

<噴火警戒レベルは1（平常）です>

** (参考：噴火警戒レベルの説明) **

【レベル5（避難）】：危険な居住地域からの避難等が必要。

【レベル4（避難準備）】：警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。

【レベル3（入山規制）】：登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。

【レベル2（火口周辺規制）】：火口周辺への立入規制等。

【レベル1（平常）】：特になし（状況に応じて火口内への立入規制等）。

（注：避難や規制の対象地域は、地域の状況や火山活動状況により異なる）

（補足：今回の噴火予報は、従来の火山観測情報（火山活動は静穏）に相当します）

火山名 草津白根山 噴火予報
平成19年12月1日10時11分

気象庁地震火山部

(見出し)

本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

草津白根山の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

草津白根山の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）となります。

(本文)

1. 火山活動の状況及び予報警報事項

火山活動は、これまでと変わらず静穏な状況で、山頂火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。

草津白根山の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）です。

2. 対象市町村等

群馬県：草津町、嬬恋村、六合村

3. 防災上の警戒事項等

山頂火口及びその付近で、噴気、火山ガスの噴出等が見られます（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。火口内等では警戒が必要です。

草津白根山では、ところどころで火山ガスの噴出が見られます。周辺の窪地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがありますので、注意が必要です。

草津白根山の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

<噴火警戒レベルは1（平常）です>

(参考：噴火警戒レベルの説明)

【レベル5（避難）】：危険な居住地域からの避難等が必要。

【レベル4（避難準備）】：警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。

【レベル3（入山規制）】：登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。

【レベル2（火口周辺規制）】：火口周辺への立入規制等。

【レベル1（平常）】：特になし（状況に応じて火口内への立入規制等）。

（注：避難や規制の対象地域は、地域の状況や火山活動状況により異なる）

（補足：今回の噴火予報は、従来の火山観測情報（火山活動は静穏）に相当します）

火山名 浅間山 噴火予報

平成19年12月1日10時12分

気象庁地震火山部

(見出し)

本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

浅間山の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

浅間山の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）となります。

(本文)

1. 火山活動の状況及び予報警報事項

火山活動は、これまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。

浅間山の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）です。

2. 対象市町村等

群馬県：嬭恋村、長野原町

長野県：軽井沢町、御代田町、小諸市

3. 防災上の警戒事項等

火口付近で噴気、火山ガスの噴出等が見られます（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。火口内等では警戒が必要です。

浅間山の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

<噴火警戒レベルは1（平常）です>

(参考：噴火警戒レベルの説明)

【レベル5（避難）】：危険な居住地域からの避難等が必要。

【レベル4（避難準備）】：警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。

【レベル3（入山規制）】：登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。

【レベル2（火口周辺規制）】：火口周辺への立入規制等。

【レベル1（平常）】：火口内等へ立入規制。

（注：避難や規制の対象地域は、地域の状況や火山活動状況により異なる）

（補足：今回の噴火予報は、従来火山観測情報（火山活動は静穏）に相当します）

火山名 富士山 噴火予報

平成19年12月1日10時13分

気象庁地震火山部

(見出し)

本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

富士山の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

富士山の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）となります。

(本文)

1. 火山活動の状況及び予報警報事項

火山活動は、これまでと変わらず静穏な状況で、噴火の兆候は見られません。

富士山の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）です。

2. 対象市町村等

山梨県：富士吉田市、鳴沢村

静岡県：御殿場市、富士市、富士宮市、裾野市、小山町

3. 防災上の警戒事項等

特になし。

富士山の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

<噴火警戒レベルは1（平常）です>

(参考：噴火警戒レベルの説明)

【レベル5（避難）】：危険な居住地域からの避難等が必要。

【レベル4（避難準備）】：警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。

【レベル3（入山規制）】：登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。

【レベル2（火口周辺規制）】：火口周辺への立入規制等。

【レベル1（平常）】：特になし（状況に応じて火口内への立入規制等）。

（注：避難や規制の対象地域は、地域の状況や火山活動状況により異なる）

（補足：今回の噴火予報は、従来の火山観測情報（火山活動は静穏）に相当します）

火山名 伊豆大島 噴火予報

平成19年12月1日10時14分

気象庁地震火山部

(見出し)

本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

伊豆大島の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

伊豆大島の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）となります。

(本文)

1. 火山活動の状況及び予報警報事項

地下深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な島全体の膨張傾向が継続しています。

今後の火山活動に注意する必要がありますが、現在は静穏な状況で、三原山山頂火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。

伊豆大島の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）です。

2. 対象市町村等

東京都：大島町

3. 防災上の警戒事項等

火口内で噴気の噴出等が見られます（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。火口内等では警戒が必要です。

伊豆大島の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

<噴火警戒レベル1（平常）>

(参考：噴火警戒レベルの説明)

【レベル5（避難）】：危険な居住地域からの避難等が必要。

【レベル4（避難準備）】：警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。

【レベル3（入山規制）】：登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。

【レベル2（火口周辺規制）】：火口周辺への立入規制等。

【レベル1（平常）】：火口内等への立入規制。

（注：避難や規制の対象地域は、地域の状況や火山活動状況により異なる）

（補足：今回の噴火予報は、従来火山観測情報（火山活動は静穏）に相当します）

火山名 九重山 噴火予報

平成19年12月1日10時15分

福岡管区気象台

(見出し)

本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

九重山の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

九重山の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）となります。

(本文)

1. 火山活動の状況及び予報警報事項

火山活動は、これまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。

九重山の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）です。

2. 対象市町村等

大分県：竹田市、九重町

3. 防災上の警戒事項等

火口付近で噴気、火山ガスの噴出等が見られます（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。火口内等では警戒が必要です。

九重山の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

<噴火警戒レベルは1（平常）です>

(参考：噴火警戒レベルの説明)

【レベル5（避難）】：危険な居住地域からの避難等が必要。

【レベル4（避難準備）】：警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。

【レベル3（入山規制）】：登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。

【レベル2（火口周辺規制）】：火口周辺への立入規制等。

【レベル1（平常）】：火口内等への立入規制。

（注：避難や規制の対象地域は、地域の状況や火山活動状況により異なる）

（補足：今回の噴火予報は、従来火山観測情報（火山活動は静穏）に相当します）

火山名 阿蘇山 噴火予報

平成19年12月1日10時16分

福岡管区气象台

(見出し)

本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

阿蘇山の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

阿蘇山の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）となります。

(本文)

1. 火山活動の状況及び予報警報事項

火山活動は、これまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。

阿蘇山の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）です。

2. 対象市町村等

熊本県：阿蘇市、南阿蘇村

3. 防災上の警戒事項等

火口内で噴気、火山ガスの噴出等が見られます（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。火口内等では警戒が必要です。

また、周辺の窪地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがありますので、注意が必要です。

阿蘇山の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

<噴火警戒レベルは1（平常）です>

(参考：阿蘇山の噴火警戒レベルの説明)

【レベル5（避難）】：危険な居住地域からの避難等が必要。

【レベル4（避難準備）】：警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。

【レベル3（入山規制）】：火口から概ね2キロメートル規制等。状況により4キロメートル規制等。

【レベル2（火口周辺規制）】：火口から1キロメートル規制等。

【レベル1（平常）】：火口内等への立入規制等。

（注：避難や規制の対象地域は、地域の状況や火山活動状況により異なる）

（補足：今回の噴火予報は、従来火山観測情報（火山活動は静穏）に相当します）

火山名 雲仙岳 噴火予報

平成19年12月1日10時17分

福岡管区気象台

(見出し)

本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

雲仙岳の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

雲仙岳の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）となります。

(本文)

1. 火山活動の状況及び予報警報事項

火山活動は、これまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。

雲仙岳の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）です。

2. 対象市町村等

長崎県：雲仙市、島原市、南島原市

3. 防災上の警戒事項等

平成新山では、噴気等が見られます（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。この付近では警戒が必要です。

雲仙岳の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

<噴火警戒レベルは1（平常）です>

(参考：噴火警戒レベルの説明)

【レベル5（避難）】：危険な居住地域からの避難等が必要。

【レベル4（避難準備）】：警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。

【レベル3（入山規制）】：登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。

【レベル2（火口周辺規制）】：火口周辺への立入規制等。

【レベル1（平常）】：平成新山周辺の一部規制等。

（注：避難や規制の対象地域は、地域の状況や火山活動状況により異なる）

（補足：今回の噴火予報は、従来の火山観測情報（火山活動は静穏）に相当します）

火山名 霧島山（御鉢） 噴火予報

平成19年12月1日10時18分 福岡管区气象台・鹿児島地方气象台

＊＊（見出し）＊＊

本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

霧島山（御鉢）の火山活動及びこれに対する警戒事項等については、これまでと変わりありません。

霧島山（御鉢）の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）となります。

＊＊（本文）＊＊

1．火山活動の状況及び予報警報事項

火山活動は、これまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。

御鉢の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）です。

2．対象市町村等

鹿児島県：霧島市

宮崎県：都城市、小林市、高原町

3．防災上の警戒事項等

火口内で噴気、火山ガスの噴出等が見られます（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。火口内及び火口の南側登山道では警戒が必要です。

御鉢の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

<噴火警戒レベルは1（平常）です>

＊＊（参考：噴火警戒レベルの説明）＊＊

【レベル5（避難）】：危険な居住地域からの避難等が必要。

【レベル4（避難準備）】：警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。

【レベル3（入山規制）】：登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。

【レベル2（火口周辺規制）】：火口周辺への立入規制等。

【レベル1（平常）】：火口内等への立入規制等。

（注：避難や規制の対象地域は、地域の状況や火山活動状況により異なる）

（補足：今回の噴火予報は、従来の火山観測情報（火山活動は静穏）に相当します）

火山名 霧島山（新燃岳） 噴火予報

平成19年12月1日10時19分 福岡管区気象台・鹿児島地方気象台

＊＊（見出し）＊＊

本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

霧島山（新燃岳）の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

霧島山（新燃岳）の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）となります。

＊＊（本文）＊＊

1．火山活動の状況及び予報警報事項

火山活動は、これまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。

新燃岳の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）です。

2．対象市町村等

鹿児島県：霧島市

宮崎県：小林市

3．防災上の警戒事項等

火口内で噴気、火山ガスの噴出等が見られます（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。火口内では警戒が必要です。

新燃岳の火山活動及び警戒事項等については、これまでと変わりありません。

<噴火警戒レベルは1（平常）です>

＊＊（参考：噴火警戒レベルの説明）＊＊

【レベル5（避難）】：危険な居住地域からの避難等が必要。

【レベル4（避難準備）】：警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。

【レベル3（入山規制）】：登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。

【レベル2（火口周辺規制）】：火口周辺への立入規制等。

【レベル1（平常）】：火口内への立入規制等。

（注：避難や規制の対象地域は、地域の状況や火山活動状況により異なる）

（補足：今回の噴火予報は、従来火山観測情報（火山活動は静穏）に相当します）

気象庁では、本日から、噴火予報及び警報の発表を開始しました。

全活火山(108火山)のうち、噴火警戒レベル導入火山については、4火山に火口周辺警報を、12火山に噴火予報を発表しました。また、噴火警戒レベル未導入火山については、2火山に火口周辺警報を、1火山に噴火警報(周辺海域)を発表しました。

噴火警戒レベル未導入火山のその他の89火山については、火山活動はこれまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られず、噴火予報・警報は、噴火予報(平常)となります。

これらの89火山について、札幌管区气象台、仙台管区气象台、気象庁地震火山部、大阪管区气象台、福岡管区气象台、沖縄气象台発表の噴火予報をとりまとめて発表します。

1. 火山活動の状況及び予報警報事項

いずれの火山も、火山活動はこれまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。

噴火予報の発表官署、発表時刻及び対象火山は以下のとおり。

札幌管区气象台(10時20分発表): 27火山

知床硫黄山、羅臼岳、摩周、アトサヌプリ、雌阿寒岳、丸山、大雪山、十勝岳、利尻山、恵庭岳、倶多楽、有珠山、羊蹄山、ニセコ、恵山、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

仙台管区气象台(10時20分発表): 16火山

恐山、岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、八幡平、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、鳴子、肘折、蔵王山、安達太良山、磐梯山、沼沢、燧ヶ岳

気象庁地震火山部(10時20分発表): 33火山

那須岳、高原山、日光白根山、赤城山、榛名山、横岳、新潟焼山、妙高山、弥陀ヶ原、焼岳、アカンダナ山、乗鞍岳、御嶽山、白山、箱根山、伊豆東部火山群、利島、新島、神津島、御蔵島、八丈島、青ヶ島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、西之島、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山

気象庁地震火山部・大阪管区气象台発表(10時20分発表): 1火山
三瓶山

気象庁地震火山部・沖縄气象台発表(10時20分発表): 2火山
硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

福岡管区气象台発表(10時20分発表): 10火山

阿武火山群、鶴見岳・伽藍岳、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島

2．防災上の警戒事項等

火山によっては、火口内等で噴気、火山ガスの噴出等（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）が見られることがあります。このような火山では、火口内等での警戒が必要です。

火山ガスの噴出が見られる火山では、周辺の窪地や谷地形などの低い場所で高濃度の有毒な火山ガスが滞留することがありますので注意が必要です。

（補足：今回の噴火予報は、従来の火山観測情報（火山活動は静穏）に相当します）